

講習科目名	【選択】課題解決技法の商業教育への応用	実施期日	8月18日(水)
時間数	6時間(90分×4)	講習形態	講義と演習
主な受講対象者	高等学校商業科教諭	受入人数	20人
担当教員	池田 東照(本学非常勤講師):1時限目～4時限目		
講習の到達目標 (成績評価の観点)	1. 問題解決能力を育む技法を身に付ける。 2. 問題解決能力を育む技法が学習指導に応用できることを理解する。		
講習の概要	現代社会では、政治、経済、労働、教育など多くの点で著しい変化がみられる。変化の激しい社会にあって、疎のような変化に適切に対応するために「生きる力」や「社会人基礎力」が必要であるといわれる。それらの力を育成する上で問題解決能力が重要であり、そのために課題解決技法としての集団発想法に焦点をあて、実践的演習を通してその方法を習得するとともに、商業教育への応用についても考えることとする。		
講習計画	1時限目: 講義 (1)「集団発想法」のモデルについて (2)「集団発想法」の具体的展開法について(班編制と役割分担等) (3)論題の共通理解について 2時限目: 集団発想法 演習Ⅰ 「現状把握シート」の作成 3時限目: 集団発想法 演習Ⅱ 「原因究明シート」「解決策シート」の作成 4時限目: 集団発想法 演習Ⅲ 「関連図」の作成と発表		
評価方法	講義及び演習において、観点別評価により総合的に評価する。		
教材・参考文献	教材は、講習会当日に配付する。 参考文献は、講習会当日に示す。		
受講者に望むこと	1 「集団発想法」の演習では、課題提起を「高等学校商業教育の活性化について」としている。受講者は事前に、商業教育の現状をよく認識した上で、問題点と原因そして解決策について具体的に考えをまとめておくこと。 2 インターネットによる情報検索、プレゼンテーションソフト、ワープロソフトなどの基本操作に慣れておくこと。		
備考			